

2012年7月3日

雑誌協会会員各位
雑誌出版界関係各位

今夏の節電3原則の継続実施のお願い

日本雑誌協会
震災対策特別委員会

冠省 雑誌出版界では、今夏の節電について、昨夏、昨冬で実施しました3原則を継続いたします。

東京電力管内では、今夏の節電の数値目標はありませんが、経済産業省から7月2日から9月28日までの平日9時から20時において、印刷会社等の大口需要家に対して、節電要請が寄せられています。

このため、印刷工業会出版部会（加盟21社）では、昨夏と同様におおむね約20%の節電を行い、具体的には、深夜時間帯や土日に作業工程を移して生産工程の編成を実施いたします。

つきましては、今夏においても、すでにご案内の通り、関係部署に周知いただき、次の3原則の順守にご協力くださいますよう、お願いいたします。

1. 週刊誌以外の定期誌の48時間繰上げ進行

- ・週刊誌の基本日程厳守をお願いいたします。
- ・その他雑誌については、印刷のみならず製本、流通、書店等の負荷軽減を目的に印刷会社と相談しつつ、原則48時間の繰上げ進行に、ご協力をお願いいたします。

2. 台割（仕様）、部数、配本通知等の早期化

- ・早期の決定、連絡による印刷生産の早期組込みに、ご協力をお願いいたします。

3. ザラ紙・ラフ紙用『特色インキ』の15色絞り込み

- ・引き続き、昨夏設定しました「印刷工業会統一15色基準」の継続をお願いいたします。

なお、日本出版取次協会では雑誌進行委員会を通じて、昨夏と同様、1日250点を目安に発行点数の調整を行います。出版社の皆様には、趣旨にご理解賜り、関係各部署にご周知いただき、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

以上